

## 教育研究科 スクールリーダーシップ開発専攻(修士課程)

### 【履修方法・修了要件】

コース		スクールリーダーコース 学習・生活支援コーディネータコース	
科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
基礎科目	基礎科目	必修「教育デザイン論」(1単位)	1
専門基礎科目	必修科目	必修「学校教育論」「学校心理学」「スクールリーダーシップ論」	6
	選択科目	以下の科目より選択 (「公教育の歴史」「学校の組織論」「国際教育論」「多文化教育論」「生涯学習論」「道徳と人権」「現代子ども・若者論」「児童の発達」「青年の発達」「学校神経心理」「心理教育的アセスメント」「スクールカウンセリング実習Ⅰ」「学校の社会学」「地域教育支援論」「スクールカウンセリング実習Ⅱ」「初等英語特論」)	12
専門科目	スクールリーダーコース	所属コースの科目群を必修	11
	学習・生活支援コーディネータコース		
修了単位数			30

1. スクールリーダーコースの入学者は、上表に基づき30単位以上を修得し、「スクールリーダー実践研究報告書」または修士論文を提出し、審査及び最終試験に合格しなければならない。
2. 学習・生活支援コーディネータコースの入学者は、上表に基づき30単位以上を修得し、「学習・生活支援コーディネータ実践研究報告書」または修士論文を提出し、審査及び最終試験に合格しなければならない。
3. スクールリーダーシップ開発専攻内の他コースの専門科目は、「専攻共通科目の選択科目」として読み替えられる。ただし、4単位までとする。
4. 「専攻共通科目の選択科目」については、以下の科目（「初等国語特論A」「初等国語特論B」「初等社会特論」「初等数学基礎」「初等理科特論」「初等体育特論A」「初等体育特論B」「初等図画工作特論」）、他専攻・プログラム、他研究科、大学院共通科目及び学群の授業科目を履修してもよい。ただしこの場合、振り替えが認められるのは、前項3とは別に4単位までとする。
5. 教育職員免許状を取得しようとする者は、科目選択にあたって免許状取得に必要な単位数を満たすよう考慮すること。
6. 社会人特別選抜試験によって入学した者のうち、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の適用を希望する者は、1年次で昼間に開設される科目により27単位以上、2年次で夜間等に開設される科目（14条対応の科目）により3単位を修得するものとする。なお、上記特例の適用を受けようとする者は、当該年度当初に、指導教員と研究科長に履修計画書を提出するものとする。
7. 規定により1年次修了を可とされた者の履修については、特例的扱いによるものとする。
8. 有職者の履修については、特例的扱いによる場合がある。
9. 年度により開講しない科目もあるので、注意すること。
10. 担当教員未定の科目については、年度途中で開講される場合がある。開講が決まり次第、掲示板にて連絡するので注意すること。